

## 2018 年度第 3 四半期業績発表

2018 年 11 月 7 日

### エボニック、第 3 四半期も好業績

- ・ 売上高は 7 パーセント増の 38 億ユーロを達成
- ・ 調整後 EBITDA は 8 パーセント伸長し 6 億 9,200 万ユーロに増加
- ・ 2018 年度通年業績見通しを確定

本件に関するお問合せ  
エボニック ジャパン(株)  
コミュニケーションズ  
TEL 03-5323-7353  
FAX 03-5323-7399  
E-mail: info-jp@evonik.com

エボニック インダストリーズ(本社:ドイツ、エッセン)の 2018 年度第 3 四半期調整後 EBITDA は 6 億 9,200 万ユーロとなり、前年度同期(前年度:6 億 4,000 万ユーロ)より増加しました。2 つの成長事業部門(ニュートリション & ケアおよびリソースエフィシエンシー)の収益大幅増が、収益性の上昇に大きく貢献しました。調整後 EBITDA マージンは、前年同期 18 パーセントから 18.2 パーセントに改善されました。

第3四半期の売上高は、主に販売価格の上昇に支えられ、38億ユーロ(前年度:36億ユーロ)に増加しました。調整後純利益は35パーセント増の3億 7,000万ユーロとなり、これは調整後1株あたりの利益0.79ユーロに相当します。

取締役会長クリスチャン・クルマン(Christian Kullmann)は、「今後も一貫して当社の成長戦略を継続します。つまり積極的にポートフォリオを構築し、市場に革新をもたらす企業カルチャーの変化を推進していきたいと考えています」とコメントしています。

### 業績見通しを確定

エボニックは、本年度上半期終了後に上方修正した業績見通しを確定しました。調整後 EBITDA は 26 億ユーロから 26 億 5,000 万ユーロの範囲になり売上は微増(前年度:144 億ユーロ)すると、予測しています。エボニックは、2018 年度のフリーキャッシュフローについて、前年度(5 億 1,100 万ユーロ)より大幅に増加するという見通しを維持しています。多くの関連するエンドマーケットで堅調な需要が見られますが、第 4 四半期もこの高需要は続く見込みで、特に成長事業部門であるニュートリション & ケアおよびリソースエフィシエンシーでその傾向が顕著にみられます。

エボニック ジャパン 株式会社  
〒163-0938  
東京都新宿区西新宿 2-3-1  
新宿モノリス 12F

## 各事業部門の業績

**リソースエフィエンス:** 第3四半期の売上高は5パーセント増の14億ユーロ、調整後 EBITDA は前年度同期比9パーセント増の3億3,800万ユーロを計上しました。本事業部門の調整後 EBITDA マージンは、昨年度の22.9パーセントから23.7パーセントに増加しました。軽量デザイン向け高性能ポリマーや、水溶性で環境に優しい塗料およびコーティング剤に対する需要が引き続き高いことから、第3四半期の売上増加が実現しました

**ニュートリション&ケア:** 売上高は5パーセント増の12億ユーロ、調整後 EBITDA は前年度同期より13パーセント増の2億1,200万ユーロとなりました。本事業部門の調整後 EBITDA マージンは、18.2パーセント(前年度: 16.9パーセント)を計上しました。アニマルニュートリション分野におけるアミノ酸事業の高需要が現在も続いています。パーソナルケアおよびヘルスケア事業の業績も、引き続き好調です。

**パフォーマンスマテリアルズ:** 第3四半期の売上高は、前年度同期より13パーセント増加し、10億ユーロとなりました。これは、主に原材料費の高騰に伴い、販売価格が上昇したことに起因しています。またライン川の低水位により輸送量が減少し、原材料や製品の流通にマイナスの影響が生じています。メタクリル酸塩事業では、特にコーティングや自動車業界の高需要が続いています。本事業部門の調整後 EBITDA は、前年同期とほぼ同じ1億7,200万ユーロとなる一方、調整後 EBITDA マージンは、前年度の18.8パーセントから16.6パーセントに減少しました。

## エボニックグループ：損益計算書(抜粋)

(単位:百万ユーロ)	2018 第3四半期	2017 第3四半期	増減 (%)	2018 1-9月	2017 1-9月	増減 (%)
売上高	3,794	3,556	7%	11,343	10,810	5%
調整後 EBITDA	692	640	8%	2,114	1,874	13%
調整後 EBIT	468	423	11%	1,462	1,245	17%
調整	-19	-31		-63	-198	
純金融費用	-42	-62		-141	-153	
税引前利益(継続事業)	407	330	23%	1,258	894	41%
法人税等	-76	-101		-319	-278	
税引後利益(継続事業)	331	229	45%	939	616	52%
税引後利益(非継続事業)	3	2		4	4	
税引後利益	334	231	45%	943	620	52%
非支配持分	5	4		15	14	
当期純利益	329	227	45%	928	606	53%
調整後当期純利益	370	275	35%	1,057	816	30%

前年度数値は修正表示

## 各事業部門の業績

(単位:百万ユーロ)	売上高			調整後 EBITDA		
	2018 第3四半期	2017 第3四半期	増減 (%)	2018 第3四半期	2017 第3四半期	増減 (%)
ニュートリション&ケア	1,167	1,110	5%	212	188	13%
リソースエフィシエンシー	1,426	1,358	5%	338	311	9%
パフォーマンスマテリアルズ	1,034	913	13%	172	172	0%
サービス	164	172	-5%	49	49	0%
その他事業	3	3		-79	-80	
<b>グループ全体</b>	<b>3,794</b>	<b>3,556</b>	<b>7%</b>	<b>692</b>	<b>640</b>	<b>8%</b>
	売上高			調整後 EBITDA		
	2018 1-9月	2017 1-9月	増減 (%)	2018 1-9月	2017 1-9月	増減 (%)
ニュートリション&ケア	3,474	3,393	2%	643	575	12%
リソースエフィシエンシー	4,305	4,085	5%	1,029	926	11%
パフォーマンスマテリアルズ	3,054	2,781	10%	546	497	10%
サービス	499	539	-7%	133	130	2%
その他事業	11	12		-237	-254	
<b>グループ全体</b>	<b>11,343</b>	<b>10,810</b>	<b>5%</b>	<b>2,114</b>	<b>1,874</b>	<b>13%</b>

前年度数値は修正表示

**エボニックグループの事業部門別従業員数**

	2018年9月30日	2017年12月31日
ニュートリション&ケア	8,237	8,257
リソースエフィシエンシー	10,318	10,260
パフォーマンスマテリアルズ	4,264	4,364
サービス	12,979	13,021
その他事業	518	621
<b>グループ全体</b>	<b>36,316</b>	<b>36,523</b>

**エボニック インダストリーズについて**

エボニックはスペシャルティケミカルの世界的リーダーの1つです。専門性の高いビジネス、顧客中心の革新的な技術力、信頼できるパフォーマンス志向の企業文化は、エボニックの企業戦略の根幹であり、収益性の高い成長と持続的な企業価値向上に貢献します。エボニックが優位性を誇るマーケットから企業利益の多くはもたらされています。100カ国以上で事業を展開し、2017年度は36,000人以上の従業員を有し、総売上高は144億ユーロ、EBITDA(金利・税金・償却前利益)は23億6000万ユーロを計上しました。

**免責事項**

このプレスリリースに記載されている見通しや期待、または将来の予測に関する記述は、既知または未知のリスクと不確実性を含む可能性があります。実際の結果や発展は事業環境の変化により異なる場合があります。エボニック インダストリーズ AGはこのリリースに含まれる見通し、期待、記述に関して、更新の義務を負いません。

(このプレスリリースは2018年11月6日にドイツで発表されたものを翻訳しています)